

大宮地地区

大宮地地区振興会では、令和元年度から本市まちづくりチャレンジ支援交付金を活用し「神掛けの滝登山道周辺整備事業」に取り組みました。これまでの取組内容をお知らせします。同地区振興会では、引き続き滝を活かした地域づくりに取り組み進んでいきます。神の息吹を感じる「神掛けの滝」にぜひお越しください。

絵馬・焼き印が完成

2月8日、天草工業高校において、絵馬と焼き印の贈呈式がありました。

これは、同地区振興会が天草工業高校インターアクトクラブに「神掛けの滝」の登山記念として奉納できるように絵馬と焼き印の制作を依頼したものです。

この絵馬は、駐車場にある案内所で販売され、滝付近には絵馬掛け所を設置しました。



絵馬と焼き印

天工生の皆さん、お世話になりました!

案内看板を設置



大宮地案内マップ 大宮地案内マップはまぼう公園一

大宮地地区内の「神掛けの滝」を始めとする名所や史跡の案内看板を整備。はまぼう公園には、地区全体の名所を紹介する観光看板を新たに設置しました。

また、滝までの登山道には、化石や見どころを紹介するミニ看板も設置。雑木伐採により滝周辺の景観も改善するなど「神掛けの滝」へ訪れる登山者がより楽しめるよう整備を行いました。



わかりやすく目立つように!

神掛けの滝ウォーク

滝周辺の整備状況を知ってもらおうと地元住民を対象とした「神掛けの滝ウォーク」を3月7日に開催。当日は、大宮地地区から50人が参加しましたが、開会式直前の降雨により残念ながら肝心のウォークは中止となりました。

集まった参加者には、「しんわ楊貴妃太鼓」による力強い演奏でもてなし。さらに、滝周辺に点在する化石や名所を地域おこし協力隊の北野隊員がマップを用いて滝の魅力を伝えました。



滝のよさを再認識! 説明する北野隊員

大多尾地区

餅を配りました!



12月18日、大多尾地区振興会の高齢者部会では、老人会の皆さんと餅を配布しました。

新型コロナウイルス感染拡大防止のため、今回は子どもたちとの餅つきは中止しましたが、毎年餅を楽しみにしているとの声が多く聞かれたため、餅の配布のみを実施し、73世帯の高齢者宅に柔らかなお餅を配りました。



おいしいお餅をどうぞ!!

今年も竹灯ろう設置!



ドーム型に挑戦! 出来映えは...!?

大晦日の夜、恒例の竹灯ろうを大多尾十五社宮の境内に設置しました。この竹灯ろうは、12月20日に体育班が製作。毎年こたわつてグレードアップしており、神社の参道から海潮寺に続く小道を明るく安全に照らしました。

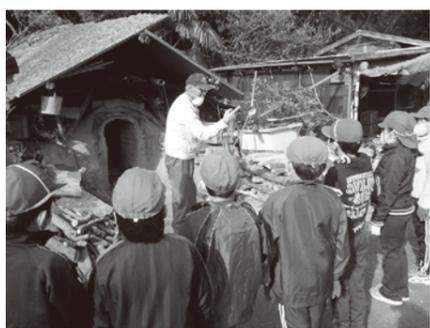
(P8参照)

碓石地区

炭づくり体験

12月11日、碓石地区コミュニティセンター近くの「ひま陣工房」において、「炭づくり体験」が開催され、新和小学校の3年生15人が参加しました。

これは、子どもたちに昔ながらの炭づくりを体験してもらおうと地域団体「ひま陣」が毎年行っているもので、児童たちは、炭づくりについて学んだ後に薪割りや炭窯に薪を運び入れる作業や運び出す作業を体験。最後は、竹にパ



炭は、こうしてできるんだあ

ンを巻き付け、炭火で焼き上げました。児童たちは、「うまく焼けたよ」「おいしいね」とうれしそうに食べていました。

「鬼火焼き」



無病息災と家内安全を祈ります

1月10日、中田入江公園で鬼火焼きを行いました。当日は、凍てつく寒さの下、早朝から中田地区振興会役員と住民の方々と立派なやぐらを組み上げました。

午後2時に火入れが行われ、高く積み上げられたやぐらは、勢いよく燃え上がり、竹の「パンパーン」と鳴る音に歓声が起きました。また、同地区振興会の女性役員で作った豚汁・ぜんざいも振る舞われ、コロナ禍での久しぶりの再会に会話がはずんでいました。

今年一年の無病息災と新型コロナウイルスの収束を願い、また地域住民の新年のあいさつを交わす場として良い機会となりました。

中田地区

「中田虫追い踊り記録誌」作成

中田地区に伝わる伝統芸能の『虫追い踊り』が後継者不足により、平成29年4月をもって幕を閉じました。

長い歴史と伝統の中から生まれ、守り伝えられてきた地区住民の財産を、記録として後世に残したいという強い思いで記録誌編纂委員会を発足し、すばらしい記録誌が完成しました。

この記録誌は、同地区の全世帯に配布しました。なお、同地区コミセンにも展示してありますのでご覧ください。



中田地区振興会ホームページに掲載中!

楠ヒヨウコウ様よりマスクの寄贈



西富春樹さん(左)より石本会長へ贈呈

昨年12月、神戸市の株式会社ヒヨウコウ様から中田地区振興会に不織布マスク二千枚を寄附していただきました。

同会社は、西富春樹さん(港区)のご親族が経営されており、新型コロナウイルス感染症対策支援としていただいたマスクは、各世帯に配布させていただきます。

今回のご厚意に感謝し、引き続きしっかりと手洗い・うがい・マスクの着用を心掛けたいと思います。ありがとうございました。

退職のあいさつ



平成27年から宮南地区振興会職員として勤めさせていただき、結婚を機に3月末をもちまして

宮南地区

退職することになりました。生まれ育った新和町で働いたことをとても嬉しく思います。

最後に、宮南地区の皆さんには、6年間大変お世話になりました。

藤田(旧姓:本田)紗己